

川西地区健康増進・歴史空間づくり事業

取り組みに至る背景・事業の目的

当地域では、各地区ごとの地域活動は区長を中心として行われるが、区長は短い期間で交替してしまうため、踏み込んだ地域活性化事業や、地域の将来像を見据えた継続的活動に積極的に取り組めないのが現状であった。

そこで、千曲市八幡、稲荷山、桑原各地区の関係団体が共同し、川西3地域の将来のあり方を展望し、地域内の活性化事業の検討及びコミュニティ振興を図ることを目的として、平成19年に本会が設立された。「行政又は誰かがやるだろう・・・ではなく、自分たち自らが、まず行動を起こそう！」を活動目標とし、住民による住民のための地域づくりを目指して活動している。

本事業は、善光寺街道整備を軸に歴史、文化を掘り起こすことにより、地域の魅力を再認識し、活力ある地域づくりの推進、癒しの空間づくりによる健康増進を図るとともに、活動を通じ、地域住民の地域を愛する心を育み、社会参加意識・地域住民協働意識・助け合い精神を醸成するため計画した。

事業内容

1. 歴史講演会2回実施（参加者200名）
2. 健康ウォーキング4回実施（参加者273名）
3. 指導標（8ヶ所）、説明板（12ヶ所）設置
4. 善光寺街道等遊歩道の除伐、草刈、植栽作業実施
5. 協議会独自事業の積極展開
 - ・モバイルホームページ「信州さらしな」開設（H20.7）
 - ・地域誌「さらしな歩紀」発刊（H21.1）
 - ・県自然探勝園での初日の出イベント実施（48名）



【善光寺街道ウォーキング（H20.10.19）】

事業効果

- 荒れた廃道寸前の善光寺街道整備を実施し、昔の街道の姿によみがえることができた。
- 善光寺街道の史跡、石仏等保存状態が良いことから尋ね訪れる人が増加している。
- 地域住民が講演会、ウォーキング参加、地域誌を通して地元に関心を持ち地域を愛する気持ちが醸成された。

工夫・苦労した点、課題、今後の取り組みなど

- 造る「川西地区健康増進・歴史空間づくり」から創る「地域の魅力を引き出し、みんなが憩える故郷づくり」へ
 - ・ハード事業からソフト事業へ事業主体を移して事業展開する。
 - ・行政（公民館活動含む）、地域、企業と連携した取り組みを目指す。
 - ・千曲市の名所を全国発信する。（名月の里、棚田、姨捨駅舎など）
- モバイルホームページ「信州さらしな」の利用方法を模索する。
- 地域誌「さらしな歩紀」を子供たちの教材として活用する方法を検討する。
- 住民の地域づくりへの参加を繰り返し呼びかける。

【選定のポイント】

地域の魅力の再発見や他地域等との交流促進につながったほか、モバイルホームページの運営や地域誌の発行など独自の取組もみられ、積極的な活動が展開された。

団体名	千曲市川西地区振興連絡協議会（千曲市）	事業タイプ	ソフト・ハード事業
連絡先	事務局長 山口盛男 電話 026-274-1092	事業費	1,494,718円
		支援金額	975,000円